

学生支援 だより

TOHOKU UNIVERSITY
GAKUSEISHIEN
DAYORI

2017.10.13 No.

9



CONTENTS

P1	P2	P3	P4
●キャリア支援センター活用のススメ	●交通事故に気を付けて!	●飲酒のマナー ●学生相談所からのアドバイス	●第12回学生生活調査が実施されます

キャリア支援センター活用のススメ

キャリア支援センターでは、年間を通じて様々なサービスを提供しています。すべて無料で利用できます。一度キャリア支援センターに来てみませんか？

セミナー

後期セミナースケジュールが決定しました！学部1・2年生の方も参加可能で、服装も自由。気になるセミナーは、すぐチェック!!

個別相談

キャリア支援センター内の個室で、相談員と1対1で、進路や就職、理系女子ライフプラン等の個別相談を実施中。公務員志望者向けの相談枠もあります。

職業適性診断

キャリア支援センターのPCを使って、職業適性診断を受けることができます。自分の適性を理解して、将来の職業選択について考えてみませんか？

就職活動報告

学務情報システムで、先輩の就職活動報告を閲覧できます。先輩のアドバイスは必見!

各種情報提供

キャリア支援センターに設置している新聞や就活に役立つ図書で、最新情報をチェック! 図書は、貸出(10日間)も可能。メルマガに登録すれば、セミナー情報、学内アルバイト情報など、いち早く受信できます。

新宿ラウンジ

首都圏で就活の際、活用できるスペースです。休憩や着替え、荷物預かり、情報収集等にぜひご利用ください。4-6月は個別相談もはじめました。

キャリア支援センター(川内北キャンパス 教育・学生総合支援センター3F)

詳細は、キャリア支援センターWEBサイトをご覧ください。

<http://www.career.ihe.tohoku.ac.jp/>

東北大学キャリア支援センター

検索

東北大学キャリア支援センター

Center for Career Support
Tohoku University

後期セミナーのお知らせ

キャリア支援センターでは年間を通じて、さまざまな支援プログラムを実施しています。プログラム内容・日程・会場など、決定次第キャリア支援センターHPやTwitterでお知らせします。

STEP1 学生生活・進路を考える	<p>実施月/テーマ/対象学年: 学部1年から修士1年(全学年参加可能)</p> <p>○11月8日(水)/大学院進学と進路を考える・日本人学生の留学と就職活動</p>
STEP2 自分を知る	<p>実施月/テーマ/対象学年: 学部3年以上(低学年参加可能)</p> <p>○10月30日(月)/自己分析(応用)・採用側にアプローチのための自己分析</p>
STEP3 社会・仕事を知る	<p>実施月/テーマ/対象学年: 学部3年以上(低学年参加可能)</p> <p>○10月24日(火)/業界仕事研究(応用)・就職環境と業界・仕事研究のポイント ○11月中旬~2018年1月中旬/業界仕事研究1.5回予定 ・各界で活躍する先輩のキャリア&質疑応答・交流会</p>
STEP4 就職活動に備える	<p>実施月/テーマ/対象学年: 学部3年・修士1年以上(全学年参加可能)</p> <p>○10月18日(水)/就職活動スタートアップ・就活の流れ+内定者報告</p> <p>-『就職活動準備ワーク』2018年2月6日(月)から2月9日(金) ○ビジネスマナー(就活編)・基本的な就活マナー ○エントリーシート・面接対策(理系向け) ○エントリーシート・面接対策(文系向け) ○キャリア就職フェアレセミナー・フェアの回り方、参加企業Pの配布予定 ※キャリア就職フェアレセミナーは2月13日(火)も開催予定</p>
キャリア就職フェア	<p>実施月/テーマ/対象学年: 学部3年・修士1年以上</p> <p>○2018年3月1日(木)~6日(火) 『キャリア就職フェア』・川内北キャンパス体育館 約250社参加予定 ※特別企画: 外国人留学生のための合同企業説明会開催</p>
就職活動・最終学年支援	<p>実施月/テーマ/対象学年: 学部4年・修士2年以上(就職活動中の学生)</p> <p>○9月28日(木)/就活Reスタートセミナー・これからの就職活動についてポイント、求人情報収集の仕方、新卒応援HW情報、各種選考試験対策</p>

*セミナー日程、内容などの詳細は、決定次第キャリア支援センターHP、Twitterで配信します。



東北大学キャリア支援センター (平日 8:30~18:30) TEL.022-795-7770

<http://www.career.ihe.tohoku.ac.jp/> Twitter: @tohokucareer

メルマガ登録は
こちらから



交通事故に気を付けて！

本年4月から9月末までに報告された本学学生の交通事故は14件（その内、救急搬送7件）で、すべて自転車やバイクを運転している時の事故です。場所はキャンパス周辺や通学路が多く、原因はスピード超過や前方・側方不注目が主なものとなっています。また、非常に残念なことですが、8月に本学学生が原付バイクで走行中に自動車と衝突し死亡するという大変痛ましい事故も発生しています。

キャンパス周辺の事故発生場所と事故例



4月・自転車

自転車で帰宅途中、コンビニへ進入する自動車と衝突。右手薬指骨折。

7月・バイク・救急搬送

青葉山キャンパスへ向かう途中、バイク（2人乗り）で走行していたところ、右折しようとする車に衝突し、同乗していた学生が投げ出され、腰骨と右膝を骨折。

7月・自転車・救急搬送

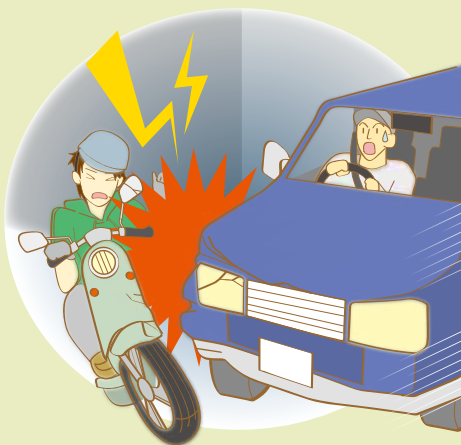
自転車で帰宅途中、青葉山～川内の坂道でカーブを曲がり切れず、ガードレールに追突し、意識を失った。足の指を脱臼、前頭骨骨折。

6月・バイク

バイクで通学途中、川内～青葉山の坂道でスリップし転倒。右半身打撲。

特にこれからは日没が早く、落ち葉や降雨・降雪により道路状況が悪い日が多くなりますので、**バイクや自転車を利用する皆さんは、次のことに注意してください。**

1. 交通ルールを順守すること
2. 周囲の自動車や歩行者の動きを十分観察して運転すること
⇒自分に非がなくても、自動車とぶつかるなどの事故に遭った場合、怪我をするのは自動車の運転手ではなくバイク・自転車側です。また、歩行者と接触し怪我をさせてしまうと、多額の賠償責任が生じることがあります。
3. 天候や体調を考慮し、技術的・体力的に無理な運転を控えること
4. 移動手段として公共交通機関を選択肢に考えておくこと



飲酒のマナー

後期に入り、サークルや研究室等で飲酒を伴う懇親会が多く開催される季節になりました。未成年飲酒の禁止をはじめとする飲酒に関する注意事項をまとめましたので、ご一読ください。本年9月にも、首都圏の大学生(未成年)がサークル仲間と行った旅行先で、飲酒による急性アルコール中毒で死亡しました。命あっての学生生活です。飲酒による事故が無いようにしましょう。



飲酒に関する注意事項

● 未成年者は飲まない・飲ませない

20歳未満の飲酒は日本の法律で禁止されています。外国人留学生でも20歳未満は飲酒できません。未成年者が多く出席する懇親会などでは、お酒を準備しない・注文しないなどの対応を考えましょう。



● 体調管理をしっかり

普段と同じ量のアルコールを摂取しても、疲労・睡眠不足などが原因で、すぐに酔っぱらってしまうことがあります。自身の体調を把握し、「体調がいつもと違うな」と感じたら、お酒を飲まない・いつもより量やペースを控えるなどの対策をとってください。また、一緒に飲んでいる仲間の体調変化に気を付けるようにしましょう。

● 飲酒の強要(アルコールハラスメント)はダメ!

上下関係や集団でのやし立て行為や漬るのが目的の飲酒強要、場を盛り上げるための一気飲みは、命の危険を伴います。「飲酒の強要をしない・させない」を徹底してください。

● 気分が悪くなった人が出た場合、必ず介抱する

介抱するとき ⇒体を横向きに寝かせる。水を飲ませる。毛布等で体温低下を防ぐ。
体をゆすっても反応しない、体温低下、苦しそう ⇒迷わず救急車(119番)を呼んでください。



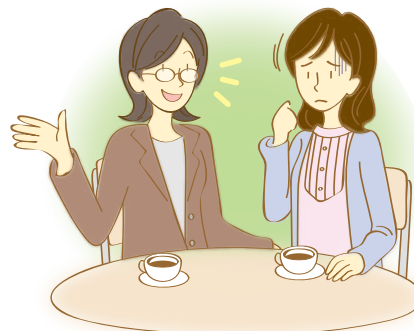
学生相談所からのアドバイス

新学期が始まって2週間ほどたちますが、みなさん順調に毎日を過ごしていますでしょうか。夏休み直後は、生活リズムがなかなか戻せず、授業に出席できていないというような相談を耳にします。朝起きて夜寝るという世間一般に当たり前だと思われる生活は、大学生のみなさんにとっては簡単ではないかもしれませんね。

そして、最初は生活リズムの乱れから授業を欠席したところ、翌週になって、その授業に出席することは何だか気重な感じがしてまた欠席してしまい、だんだんとその授業だけではなく大学に来ること自体が難しくなり、自分ではどうしていいかわからない、というような相談もこれからの時期に聞かれる内容です。自分で自分の状況をコントロールできている状態であればよいのですが、なかなか自分1人ではコントロールできないと感じるときには、どんなことでも良いので、ぜひ学生相談所のカウンセラーをご活用ください。

みなさんの中には人に相談するのは苦手だとか恥ずかしいと思う方がいるかもしれませんね。特に自立を目指していく青年期のみなさんにはそのような気持ちがあっても当然かと思いますが、そうではあっても人に相談していくというスタイルが社会適応的な自立の姿ではないでしょうか。

他方、人に相談するのは苦手だとか恥ずかしいという気持ちそのままに、人に相談しないというのは、よく言われることですが、自立の姿ではなく孤立の姿でしょう。正しい自立のイメージをもちながら、人に相談する練習を大学生期に積み、人を適度に頼る力も身につけられると良いですね。



学生相談所(川内北キャンパス)

TEL : 022-795-7833 Mail : gakuso@ihe.tohoku.ac.jp

第12回東北大学学生生活調査が実施されます

学生生活調査は、皆さんの勉学・日常生活上の意識および生活の実情を把握することにより、東北大学が抱える諸問題を整理し、解決に向けての参考資料として活用するため定期的に行っている調査で、本年度が第12回目です。

これまでの調査でも学生の皆さんからさまざまな意見・要望が寄せられています。東北大学ではそうした皆さんの声を踏まえて、さまざまな対応・改善をはかってきました。皆さんの東北大学における学生生活をさらに充実したものにしていけるため、今回も本調査に寄せられる学生の皆さんからの声を参考に学生支援の改善に取り組みたいと思います。

そのため今回の調査も東北大学に在籍するすべての学生の皆さんを対象として実施することにしました。回答数が少ないと皆さんの学生生活の実情が把握されにくくなりますので、是非ともご協力をお願いします。ともによりよい東北大学を創り上げていきましょう。



- **調査実施期間** 10月30日(月)～11月20日(月)
- **回答方法** 回答方法は学生用電子メール(DCメール)アドレスに送信されます。その他、QRコードからもアクセスできます。
- **所要時間** 30分程度
- **回答言語** 日本語又は英語

10月30日から
使用可能です



学生生活調査の結果を活用したこれまでの実績例

- キャンパス内のコンビニエンスストアや
コーヒーショップのオープン
- 青葉山、川内北、片平、星陵キャンパスの
厚生施設(食堂)の改修
- 仙台市交通局への申し入れによる三条～
川内間の市営バス路線の新設
- ユニバーシティ・ハウスの
入居期間の延長
- キャリア支援センターの
利用可能時間の延長



**ソニー製 ワイヤレスステレオヘッドセット、
東北大学ロゴマーク入りオリジナルUSBメモリ(8GB)
をプレゼント!** すべての調査項目に回答いただいた方の中から抽選で、



30名 に「ソニー製 ワイヤレスステレオヘッドセット
Bluetooth対応 MDR-EX31BN B」

200名 に「東北大学ロゴマーク入りオリジナルUSBメモリ(8GB)」
をプレゼントします。